

環境で地方を元気にする
地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業
キックオフミーティング発表資料

活動団体名：和歌山県 那智勝浦町

活動地域：那智勝浦町

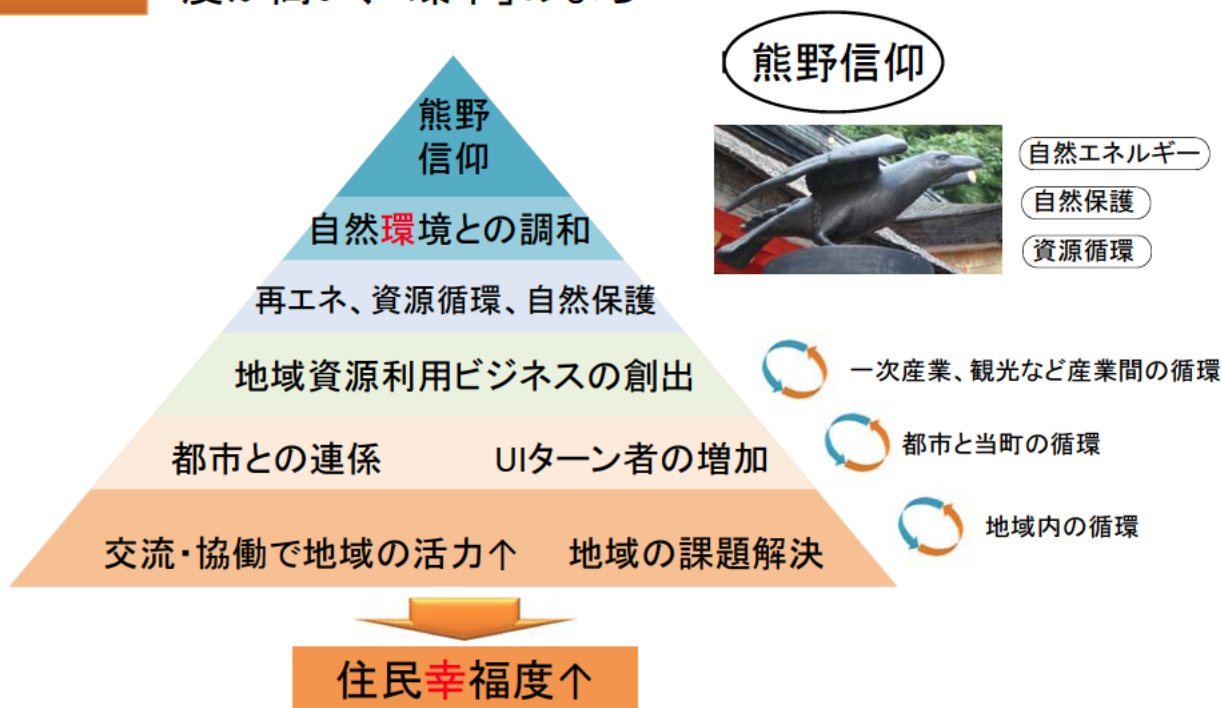
活動におけるテーマ

自然を敬い生きる
～観光のまちから「環幸」のまちへ～

地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿

将来
ビジョン

熊野信仰に基づいた環境負荷の少ない暮らしで住民幸福
度が高い、「環幸」のまち

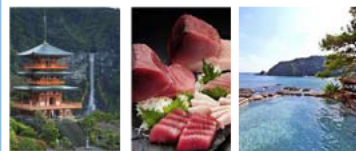


地域の現状と課題

町の概要



人口 : 15千人
 産業 : 観光、マグロ・水産
 名所 : 那智の滝、勝浦温泉



地域資源

歴史・文化



自然環境



産業



地域特性

弱み

- 観光以外の産業が弱い
- 観光コンテンツが偏在

強み

- 観光地としての知名度・集客力
- 原生林～里山まで多様な自然環境

地域の課題

- 少子・高齢化、人口減少
- 観光以外の産業育成
- 公共交通空白地帯
- 災害への備え
- 関係人口の増加
- 獣害・耕作放棄地

観光

- 宿泊者数の減少
- 観光ニーズ多様化への対応

地域循環共生圏によって解決を図る課題

再エネポテンシャルの発揮
 地域資源を活用した事業づくり
 中心部以外の地域振興

地域循環共生圏を活用して目指す地域の実現のために

地域の資源×課題で事業の創造

地域の資源・課題

- ホテルの燃料消費 × 製材業の端材
- ホテルの食品残渣 × 小規模山間農業
- 多様な観光ニーズへの対応 × 那智の滝100年の森

課題解決型事業

- チップボイラへ転換
- 堆肥化し有機野菜を栽培
- エコツーリズム

- ◆再エネポテンシャルの発揮
- ◆地域資源を利用した事業づくり
- ◆農村部の地域振興

- 他にも
- 小水力の電気で動くEVIによる公共交通
 - 災害時の再エネによる電力自給

etc

シュタットベルケの設立



出資

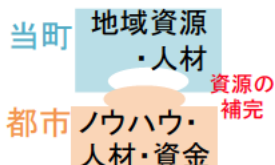
那智勝浦町シュタットベルケ



個々には小さく事業化は難しいが、束ねることで全体として成立させる。

収益事業(エネルギー等)で低・非収益事業(防災、公共交通等)を支える。

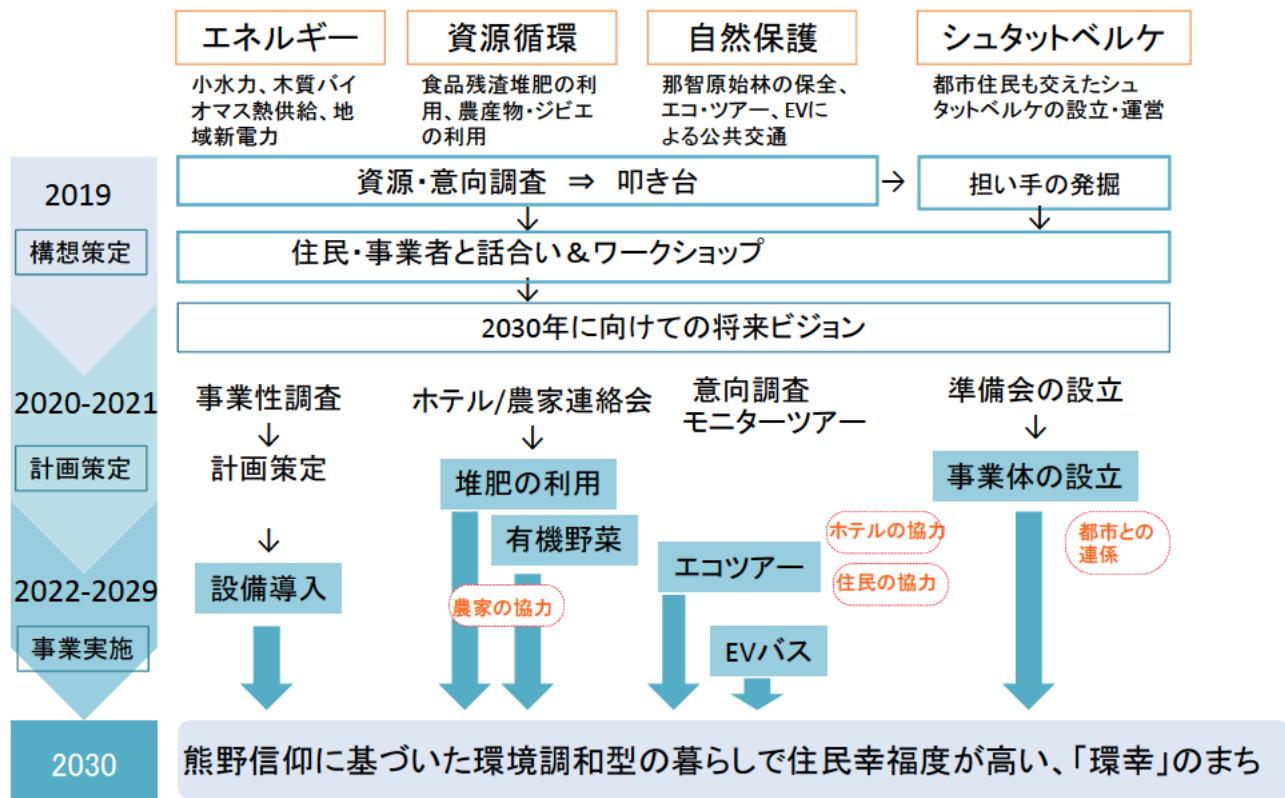
都市との関係



事業の円滑な運営

- ◆関係人口の増加 → “課題解決ツーリズム”
- ◆地元の価値を再発見 → シビック・プライド
- ◆挑戦のフィールド → 自己実現、成長機会

今後の事業取り組み予定



スケジュール（令和元年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業全体の予定				◇請負業者決定 ◇事務局設置 ◇キックオフミーティング				現地意見交換会		◇中間報告書提出期限 活動団体成果報告書提出◇		◇成果発表会 ◇シンポジウム
ビジョンの策定			資源調査 [聞き取り]ホテル、製材、水産、JAなど [踏査]農業用水路、砂防堰堤、浄水場など			たたき合わせ ◇第1回協議会		構想の見直し ◇第2回協議会		◇第3回協議会		◇構想 ◇成果報告
ステークホルダーの巻き込み			ステークホルダーの組織化 ◇商工会説明会					住民・事業者向け説明会 ◇第1回 ◇第2回 ◇第3回				◇住民・事業者向け報告会
			SDGsワークショップ ◇第1回 ◇第2回 ◇第3回 ◇第4回					HP上で公開し意見募集				
					勉強会 ◇木質バイオ小水力◇							